

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点
環境・体制	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			
	② 職員の配置数は適切であるか	○			
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		<ul style="list-style-type: none"> ・事業所が2階にあたり主要道路に面しているため、安全に気を付けて支援を行っています。 ・物理的な障害が減らせるように支援を行っていきます。
業務改善	④ 業務改善をすすめるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか		○		
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		今後、検討してまいります。
	⑧ 職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			
適切な支援の提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか			○	専門機関等で行われた検査結果を保護者からお聞きし、参考にしています。
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			
	⑫ 活動プログラムが固定しないよう工夫しているか	○			
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・運動や個別課題の内容や子どもの状況をミーティングで確認し、実施後は課題などをスタッフで共有して、次の支援に活かせるようにしています。 ・週ごとにリーダーを代えて支援体制を作っています。 ・支援提供時間に合わせて、活動内容を計画し実施しています。
	⑯ 支援終了後には、職員間では必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			
	⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
関係機関や保護者との連携	⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	○			
	⑳ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			
	㉑ 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			送迎時に、学校の行事予定やお子様の状況をお聞きし、情報を共有しています。
	㉒ 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体勢を整えているか	○			現在、対象児は在籍していませんが、受け入れる場合はそのようにしていきます。
	㉓ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		引継ぎ資料を参考にしています。担当者会議に参加していただけた場合は、情報共有を行っています。
	㉔ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			今年度は卒業生がいますので、移行先への情報提供を行っています。
	㉕ 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○		担当者会議時に保護者さんや相談支援員さんを通じて助言がある場合は、参考にしています。
	㉖ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		地域の公園や施設での活動を積極的に取り入れています。
	㉗ （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○			子ども区部会に参加しています。
	㉘ 日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			
保護者への説明責任等	㉙ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○		保護者の困り感を共有し、事例や支援方法の紹介をしています。
	㉚ 運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	㉛ 保護者から子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			相談しやすい雰囲気作りや関係づくりを行っています。
	㉜ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか				ママカフェとして、保護者の方から子育てについての話を聞く機会を作りました。同じ立場の保護者の話を聞くことができよかったとの感想が多かったです。
	㉝ 子どもの保護者からの苦情について、対応の体勢を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	㉞ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			
	㉟ 個人情報に十分注意しているか	○			
	㊱ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	㊲ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	地域の公園や施設を積極的に利用して、地域の方に知っていただけるようにしています。
	㊳ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			年度はじめに、研修を行ったり保護者にプリント等を配布したりしてマニュアル等の周知を図っています。
非常時等の対応	㊴ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			火災や地震について、年に3回以上の訓練を計画し行っています
	㊵ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応を行っているか	○			社内で研修を行ったり、社外への研修にも積極的に参加しています。
	㊶ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			
	㊷ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			保護者から医師に基づく対応をお聞きし、対応をしています。
	㊸ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			